

先行する英国企業のKAM事例等から学ぶ
**気候変動関連の
会計・監査対応**

第1章

機関投資家からの強いプレッシャー

気候変動リスクを反映した
会計と監査の必要性

第2章

監査人は何に着目したのか

英国企業における
気候変動関連のKAM事例

第3章

経営者による開示と監査委員会監査への対応

英国企業における
気候変動関連の注記事例

第4章

もはや対岸の火事ではない

日本企業の会計・監査に
おける気候変動への対応

公認会計士 竹村 純也

プライム市場上場企業のTCFD開示への対応、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の本格始動など、2022年も会計・監査における気候変動への対応が注目される。本特集は、気候変動リスクの財務諸表への反映という観点から課題を整理していただいた。英国企業のKAMや注記の事例を紹介したうえで、日本企業に求められる対応についても解説している。今後の行方を探る意味でも、ご一読いただきたい。